



先月の活動(8月)

日本語教室 8/2(M) *8/9 8/23 8/30 (4回)
※8/9は教室開放日
8/30(土) 滋賀県障害児協会との打ち合わせ(片山)



参加人数(8月)

	8/2	8/9	8/23	8/30
学習者	20人	12人	30人	30人
スタッフ	15人	9人	20人	24人



今月の活動予定(9月)

日本語教室 9/6 9/20 9/27 (3回)
9/5(金) まちづくりと生成AI講座(恩地)
9/6(月) オリーブ日本語発表会
9/22(月) 滋賀県地域日本語教室実態調査協力(恩地)
9/24(水) 草津市多文化共生推進プラン策定委員会(恩地)

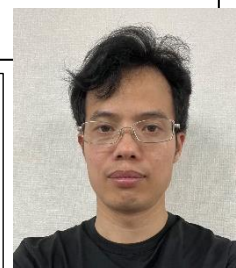
会員の動き(8月)

〈入会〉グエン・ヴァン・ハー

〈賛助会員〉

特別非営利活動法人スポーツネットワーク

〈退会〉〈休会〉なし



グエン・ヴァン・ハー

ベトナムから来ました。日本に来てもう11年になります。最初の頃の自分を思い出して皆さんをサポートしたいと思っています。

ケンジさんの俳句

万博のいよいよ華やぐ九月かな



滋賀YMCA主催 日本語学習支援者セミナー(入門編)

今年度も楽しみながら興味深く聞いていただける内容になっていますので、皆さまぜひご参加ください。

〈第1回〉

内容: 地域の多文化共生につながるコミュニケーションを考える

日時: 2025年10月11日(土) 14:00~16:00

場所: 彦根勤労福祉会館 3F中ホール

講師: 北川恵子(滋賀県地域日本語教育コーディネーター)

〈第2回〉

内容: 一人ひとりができる日本語学習支援とは

日時: 2025年10月25日(土) 14:00~16:00

場所: 草津商工会議所 多目的室1

講師: 北川恵子(滋賀県地域日本語教育コーディネーター)

定員: 40名 参加費: 無料

申し込みフォーム URL: <https://forms.gle/ZTkvuZFhNHFrJvWU9>

参加希望者は、各自お申し込みください。

8月30日、オリーブの2名の学習者さんの雇先である滋賀県障害児教会から訪問を受けました。施設としても初めての外国人の受け入れということで、日本語学習の様子や受け入れ側の注意点などについて尋ね、担当の片山さんから丁寧な説明を受け、感謝のお礼状をメールでいただきました。片山さん、丁寧な対応ありがとうございました。

編集後記

今年のオリーブ日本語発表会は、盛況でしたね。ところで例年よりも翻訳アプリの使用が目立った印象を受けました。そのせいか、言い慣れない発音に苦労する様子もありましたが、自分の言いたいことを十分に言えたという発表者の達成感も感じました。現在の日本語学習状況の発表会にはなっていないかもしれませんが、「言いたい気持ちがあれば日本語力は後からついてくる」というのもありなのかなと、初めて感じました。みなさんはどう思われましたか。(フクイ)



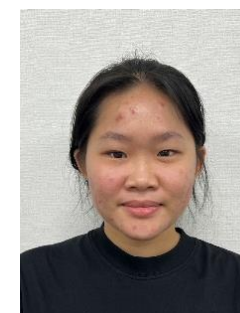
オリーブ通信



2025年9月号
2025・9・20発行
第281号

<http://www.ne.jp/asahi/olive/kusatsu>

新しいなかまを紹介します



チュオン・ゴック・ファン
(ベトナム)



ヴィー・ティ・フォン
(ベトナム)



ファム・トゥアン・アイン
(ベトナム)

中川先生のへんてこ日本語

右と左

奈良の薬師寺を参拝されたことはあるだろうか。本尊薬師如来と日光菩薩、月光菩薩はどう立ち並ぶか。真ん中に本尊薬師如来、本尊の左(向かって右)に日光菩薩、右に月光菩薩と並ぶ。

浄土系寺院なら、中央に阿弥陀如来、その左に観音菩薩、右に勢至菩薩が配される。

つまり左側(向かって右)に位の高いものを配するのが習わしである。筆者も入試や学位審査などの面接場面では、面接官の座位置に気を遣う。

では天皇、皇后がお並びの際はどうか。実は右(向かって左)に天皇、左に皇后がお並びになる。あれ、逆じゃないか、思われるかもしれないが、こうなったのは明治のこと、西欧との交流が活発になり、日本も西欧に倣ったそうである。結婚式の立ち位置も、右に男性、左に女性となっている。

雛人形のお内裏様とお雛様はどうなっているか。京雛と江戸雛では、並びが異なるようである。京雛では古式ゆかしく、右(向かって左)にお雛様、左にお内裏様と並ぶが、江戸では逆である。

左大臣と右大臣では、左大臣のほうが位が上なので、天皇の左に左大臣、右に右大臣が並ぶ。

「左前」「左うちわ」「左様でございます」といった言葉には、安堵感を感じるが、「右を向いても左を見ても」さっぱり行先見えぬ世界情勢には「右往左往」するばかりである。

国際教育企画顧問 中川良雄

179



オリーブ 日本語発表会

2025・9・06
キラリエ草津

65名の参加！（学習者30名 スタッフ25名 見学・応援10名）



出場者の面々

1	カエタノ ドス サントス サイタ バネッサ	ブラジル
2	キム ズェン	ベトナム
3	サイタ マルセロ タカシ	ブラジル
4	チュプリーイ マーク	ウクライナ
5	ホアン ティー ガー	ベトナム
6	イワナガ グスタボ セイジ	ブラジル
7	グエン クワン ミン	ベトナム
8	コダマ アンジェリカ	ブラジル
9	レー ヴー タイン	ベトナム
10	チュプラ イリーナ	ウクライナ
11	ニン ユ ウエイ	ミャンマー
12	グエン ティ トム	ベトナム
13	グエン ミン ハイ	ベトナム



審査を待つ間、担当者のリードで楽しいゲーム



グループに分かれて連想ゲーム。
みんな楽しそう。



スタッフが書いたメッセージを仕分けして、発表者に一人ずつ渡します。



ゲームの賞品はお菓子とグッズ。発表者には参加賞もあります。



入賞者には代表から賞状の授与。
入賞者にはK I F Aのスピーチ大会への出場権が与えられます。



初級、中上級で入賞したみなさん。

スタッフの寄稿文

「偶然？ それとも？」（その一）

寺井 一二三

令和五年の夏、友人に誘われ沖ノ島へフナ寿司を作りに行った。来年も、と約束した友人が亡くなり、令和六年は一人で参加した。

「一人で来られたの？」守山の方に声をかけられた。話すうち、偶然にも私と顔見知りの木村さんの知り合いだと分かった。この件を話し木村さんと親しいお付き合いが始まった。

多趣味な木村さんの趣味の一つが俳画を描くことだ。季節を先取りした可愛い絵を描いたハガキを下さる。私はそれを友人への便りに使わせもらう。受け取った友人たちは大層喜んでくれる。木村さんとは思いがけずの親好を楽しんでいる。

さて、高校時代の同級生の津田さんは気の毒なことに目が不自由になられた。ある時、朗読ボランティアさんに本を読んでもらわれた。それが、児童図書研究会が出版した本の中の私の拙文だったという。図書館には山ほどの本があるのに、なんという偶然か？

それを機に彼女と旧交を温めることとなった。その彼女からハガキが届いた。可愛い写真が挿入されていて、それにまつわる詩が書かれたPCで作成されたハガキだった。

「ご主人が……」と尋ねると「私がPCで作るのよ……」と。驚く私に彼女は教えてくれた。言われるままにハガキを見ると、表の左下に針で小さく突いた穴があった。表から触れても全く分からないが、裏に触れると突起に気付く。これでハガキの表裏、上下、左右を識別するのだという。



2025. 4. 22 道の駅めぐり周辺
大将かぶと・ピワの実



2025. 4. 12 林公園（能登川駅付近）
ゾウガメ・タンポポ



2025. 2. 20 なぎさ公園
スピノサウルス・浜辺・雪山

「障害者向けのPCなので音声で知らせてくれるのよ」彼女の声は明るい。この写真は？ 「趣味の折り紙を写真に撮ってもらったのよ」

「好きな事、やりたい事ならなんだって出来るわ」と、彼女は事もなげに言う。聞くこと全てが頑張れば出来る、の域を遙かに超えているというのに！

その後、木村さんが俳画を描いたハガキを持参して下さった時、彼女からのハガキを見せて、私は彼女の素晴らしさを少々自慢げに話した。

すると、木村さんは同じような事を昔、勤めていた会社の先輩から聞いている、と言われる。こんな素敵な人が彼女以外に身近にいるなんて信じられない。

彼女の旧姓を明かすと、なんと同一人物だと判明した。高校卒業後、彼女は四年ほど会社勤めをした。彼女の退職後に少し若い木村さんが入れ替わりに入社されたようだ。

彼女に木村さんのことを話すと、

「出会ったことはないが、先輩のお見舞いに何度も行って下さった優しい親切な人だと聞いている。出会ってみたい」と言う。

そして、木村さんとの縁は、まだ続く。(次号へ)

